



INTERVIEW #06
山田啓二
京都府京都文化博物館館長
京都産業大学法学部教授

しゃらくびと
車楽人
私流・カーライフの楽しみ方

在職中はできなかつた、「寄り道」の楽しみがまた、できました。

4期にわたって京都府知事を務めた山田啓二さん。「公用車の後部座席専門」だった知事在職中と、退任して16年ぶりにハンドルを握ったという現在のカーライフについて、お話しいただきました。

**知事の仕事は、24時間
臨戦態勢。だから16年間、
「趣味のドライブ」はストップ。**

車の運転を始めたのは40年前です。ずっと「趣味はドライブ」と言っていました。知事在職中の16年間、車の運転は一切やめました。方がの事故で入院したり、その処理で手間取ったりしてはならないからです。知事の最も重要な仕事は緊急対応。ひとたび災害や事件が起れば、初動で素早く集中的に対応できるかどうか、解決へのいちばん大きな鍵。24時間、府政に全力で立ち向かっていくことが何より大切だと思っていました。

在職中、車に乗るのは公用車の後部座席専門でした。いつもここで資料や新聞を読みますし、長距離であれば眠ることもありました。葬儀からそのままお祝いの席へ移動するといった機会もありましたから、車の中で着替える場面は多かったですね。式典用の服や、時にはモーニングに着替えることも。海外出張には荷物も多いですからね。公用車は天井が高く車室が広いワンボックスタイプのワゴン車でした。

**自分でどこへでもすぐ行ける。
復活した、「寄り道」の楽しみ。**

まだ運転できるうちに引退できたので、すぐに車を買いました。知事を辞めて最初にしたことじゃないかな？ 大丈夫かとずいぶん心配されましたが、もともとドライブが趣味だったので、ずっと我慢していたんですから（笑）。

16年ぶりに乗る車を選ぶのに、まず考えたのは安全性。また、京都の町を走るためには、あまり大きくなく運転しやすい車がいいだろうと、このメルセデス・ベンツ（C180）に決めました。とても乗り心地のよい車です。久しぶりに車を運転してみても、16年のブランクの間の技術の進化にはとても驚きました。最初の遠出で賢島まで行ったときにはさすがにどきどきしましたが、渋滞での追尾機能や車線の維持、駐車時のモニター表示など、さまざまなアシスト機能が揃っているの、むしろ以前より運転が楽になった気がします。

現在、色々な仕事を「はし」することが多いので、車の機動力には本当に助けられています。ここ京都



山田啓二 ● やまだ けいじ
1954年、兵庫県生まれ。2002年から4期16年、京都府知事を務める。2018年4月の知事退任後、京都府京都文化博物館館長、京都産業大学法学部教授に就任。

Keiji Yamada



ときを。大きなマッシュマロを焼いて頬張るのもよし、温かいドリンクのぬくもりを楽しむのもまたよし。静かに炎を見ているだけで心が落ち着く、そんな不思議な力を持つ焚き火。夜空の下で火を囲んでいると、いつもより話題も笑顔も広がります。

冬のグランピングには、他の季節にはない魅力がいっぱい。特別な場所へ過ごす、家族や友人との寛ぎの時間。寒い冬だからこそ、いっそう親しく、温かい思い出になりそうです。



ファームグランピング京都天橋立 ファームグランピングきょうとあまのはしだて
〒629-2243 京都府宮津市難波野397-13
予約専用ダイヤル 0772-45-1073 <http://www.farm-glamping.com/>
アクセス：京都縦貫自動車 与謝天橋立ICより20分／園部ICより約50分
大阪・和歌山方面からは中国道経由で舞鶴自動車道を、京都・滋賀・奈良方面からは京都縦貫自動車道をご利用いただくと便利です。



**【今回のプラン】
地グルメ薪グランピングプラン
—農園と自然の香り—**

薪ストーブの炎で食材をあぶったり、熱で温めたりして食材を調理。暖をとりながら、薪焼き・薫焼きの香ばしい料理を堪能できる秋冬ならではのプラン。お一人様1泊2日（スタンダードタイプ（定員4名）のテントを利用の場合）18,200円～28,200円【税別】。この他にも、食材持込み自由の「素泊まりプラン」など、さまざまなプランをご用意しています。料金のご利用期間や使用するテント等によって変化するので、詳しくは必ずウェブサイトを確認するか、電話で直接お問い合わせください。

Audi京都 075-791-5122

AUDI

今回のモデル車

Q8 55 TFSI quattro debut package S line

全長	5,005mm
全幅	1,995mm
全高	1,690mm
車両重量	1,970kg
定員	5名
排気量	2,994cc
最高出力 (kW/PS/rpm)	250(340)/5,200-6,400
最高トルク (N・m/kgf・m/rpm)	500(51)/1,370-4,500

Audi京都 販売マネージャー 山田健次のコメント
クーペデザインのルーファインと22インチの大径ホイールが印象的で、左右一一直線のリアコンビネーションランプには施錠解錠時にアニメーションパターンで光りが流れる演出もあり、スタイリッシュなSUVです。ロングホイールベースとエアサスペンションで、乗り心地と静寂性はまさに上質なフラッグシップ。後輪を操舵するAWS装着で最小回転半径が5.6mまで縮小され、広いドア開口部は隣との隙間が狭くても乗り降りができ、ワイドボディを意識させません。



Kyoto BMW 本社 075-314-5500

BMW

X7 xDrive35d M Sport

全長	5,165mm
全幅	2,000mm
全高	1,835mm
車両重量	2,440kg
定員	7名
排気量	2,992cc
最高出力 (kW/PS/rpm)	195(265)/4,000
最高トルク (N・m/kgf・m/rpm)	620(63.2)/2,000-2,500

Kyoto BMW本社 販売マネージャー 小泉康夫のコメント
Xシリーズの最上級ラグジュアリーモデル「X7」は、本格的SUV (BMWではSAV) としての性能を備えながら、「駆けぬける歓び」のテーマに沿って、運転のしやすさ、加速性能、ハンドリング性能、ブレーキングに優れた車です。大柄なボディとエクステリアデザインは、圧倒的な存在感を放ちます。室内空間は、2列目と3列目の乗員が長時間快適に過ごせる広さ。3眼カメラや高速渋滞時ハンズオフ機能など、最新鋭の運転支援機能を備えています。



公式サイトでは「FORESIGHT」取材オフショットも！

フォーサイト京都

検索

